

第53回関東社会人サッカー大会要項

1. 名 称 第53回関東社会人サッカー大会
2. 主 催 一般社団法人関東サッカー協会 関東社会人サッカー連盟
3. 主 管 公益社団法人栃木県サッカー協会 栃木県社会人サッカー連盟
4. 協 賛 株式会社モルテン
5. 開催期日 2019年11月1日(金) 2日(土)・3日(日)・16日(土) 17日(日)
6. 競技会場 栃木県総合運動公園サッカー場B・C
とちぎフットボールセンター(人工芝)
ヴェルフェドリームフィールド(人工芝)
さくらスタジアム

7. 参加資格

(公財)日本サッカー協会に加盟登録した第1種登録チーム(準加盟チーム含む)(但しJ1、J2、J3リーグ、JFL、大学連盟、高専連盟に加盟したチームを除く)で、都県第1種社会人リーグの結果により選出されたチームであること。また、次の資格を有するものに限る。

※同系列・同一母体のチーム(サブチーム、サテライトチーム、同一大学チームなど)が既に関東社会人リーグに1チーム所属している場合は、本大会への2チームの参加は認めない。

- (1) 本年度の加盟登録を完了し、会費納入済みであること。
- (2) 本大会の参加費の払い込みと参加申込が完了していること。
- (3) 参加選手は、2019年8月31日までに登録を完了している選手であること。
※選手登録の承認日が2019年8月31日までの選手であること。
- (4) 参加選手は、他のチームと二重登録されていないこと。
- (5) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。但し、「JFAのプロ選手の契約登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録するものとするが、いずれの場合も外国籍選手の登録は5名を超えてはならない。(準加盟チームは除く)
※同一試合には3名が同時に試合に出場することができる。
- (6) 外国籍の選手は、(公財)日本サッカー協会に外国人登録を行った上、登録できる。
※(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。
(シニア・2種登録選手を3名までエントリーを認め、3名が出場できる。)

8. 大会開催方法

本大会は次により実施する。

- (1) 本大会は下記区分の地域により選出された16チームによって行う。
- (2) 各都県社会人サッカー連盟の選出すべき代表チーム数は次のとおりとする。
 - 茨城県社会人サッカー連盟 1チーム
 - 栃木県社会人サッカー連盟 2チーム
 - 群馬県社会人サッカー連盟 1チーム
 - 埼玉県社会人サッカー連盟 4チーム
 - 千葉県社会人サッカー連盟 1チーム
 - 神奈川県社会人サッカー連盟 2チーム
 - 山梨県社会人サッカー連盟 1チーム
 - 東京都社会人サッカー連盟 3チーム
 - 開催地社会人サッカー連盟（栃木県） 1チーム

9. 試合方法

- (1) 前項の地域により選出された16チームによって、トーナメント方式で、優勝、準優勝、（3位）を決定する。（2019年度は、3位決定戦は行わない）
- (2) 試合時間はすべて90分間とする。ハーフタイムのインターバルは15分間確保とする。勝敗が決しない場合は、PK方式により次戦進出チームを決定する。但し、準決勝及び決勝については前、後半10分ー10分の延長戦を行い、なお、決しない場合はPK方式により次戦進出チーム（決勝戦は優勝・準優勝）を決定する。

10. 競技規則

- (1) 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。
- (2) 1チームの選手登録は、25名までとし、1試合のエントリーは18名までとする。但し、監督が選手として出場する場合は、これに含まれていなければならない。
- (3) ベンチに入れる人の数は、役員6名以内と交代要員7名以内の計13名以内とする。
- (4) 選手交代は、試合の前後半、延長を通じて5名に限り他の選手と交代することができる。この交代選手は、出場選手リストに交代要員7名以内の氏名・背番号をあらかじめ記入提出された中からでなければならない。
- (5) チームが試合時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。
- (6) 試合時には必ず（公財）日本サッカー協会発行の2019年度の登録選手一覧を試合前に提示すること。不測の事態の場合は、電子機器での確認も可とする。（写真があること）
- (7) 選手は大会参加申込書にエントリーされ、かつ大会出場チーム名で承認されていることを確認できる登録一覧を持参することにより出場できる。（8月31日迄に登録完了選手とする）

- (8) 試合開始の最少人数は、7名とする。但し途中の退場処分や負傷によりフィールドへの復帰不可能で競技者が7名未満となった場合、試合は中止され当該チームは不戦敗とする。
- (9) 退場を命じられた選手は、次の1試合の出場を停止する。
その後の処置は大会規律委員会で決定する。
警告を2回（累積）受けた選手は、次の1試合の出場を停止する
- (10) テクニカルエリアを設置する。競技中チーム役員1名がテクニカルエリアから戦術的指示を与えることができる。